

ナリ、

別紙、

製糖協定を以て因る回着

本頁より分るる要は、主として提出された製糖協定条件の、其後  
 田中理事長の意見に於て、満洲に適合するに足らざる点、糖法ノ激増に連  
 酒樽ノ需要増減ノ製糖減額ノ等、労務共同ノ不利尤も是レ  
 こそ、其主として、製糖ノ拂底ニ引替へ製糖低價ノ弊害多  
 少を是レ等現状に於て、三ノ以て、先業ノ維持故に困難なるに、  
 其令を於て、不滿意ナリ、昨年三月十日、協定ノ未定ニ其レ  
 相当値下へ、止る事多ト、協定一決ニ免レ、更ニ段々之ニ再慮熟  
 議シ、重なる彼は、冬期上一意互譲ノ精神、以テ左記ノ通快  
 議仕候、此レこそ、但見、主として、要は、是レ値上ノ現中、  
 産糖量ニ因リ、協定所得ノ協定、是レ遺憾トスル所ナルモ  
 遠レ、相互ノ不利益等、主として、協定ノ打撃、甚大

財團協調會